

【メールまたはFAXでご提出ください】 提出期限:2025年2月17日(月)

アドレス:drat-kakunin@japan-sports.or.jp

【件名】第11回日本スポーツ理学療法学会学術大会 出席確認カード

【本文】以下の3項目を必ず記載してください。

① 登録番号(数字7桁) ② カナ氏名 ③ 生年月日(西暦)

【添付ファイル】出席確認カード

※右の二次元バーコードを読み取るとメールが立ち上がります。

※本アドレスは送信専用アドレスです。



FAX 03-6910-5820

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー更新研修
第11回日本スポーツ理学療法学会学術大会
出席確認カード

登録番号(7桁)		生年月日(西暦)
フリガナ		
氏名		年 月 日

※登録番号は指導者マイページからご確認いただけます。

<参加証貼付欄>

※必ず参加証のコピーを貼付してください。領収証、領収証控、公認スポーツ指導者登録証は不要です。

※JSPO-ATはBLS認定証(写)を併せて貼付してください。その際、有効期限の分かる部分を必ず貼付してください。

※別添添付可

【指定演題一覧】※聴講した講義にチェックを入れてください。

1月25日(土)

時間		講演内容	聴講
9:40	～ 11:00	80分 シンポジウム1 パリ2024オリンピック・パラリンピック大会メディカルサポート	
11:10	～ 12:10	60分 基調講演 目的を持った運動・スポーツによる認知症予防効果	
12:30	～ 13:30	60分 ランチョンセミナー1 パリ五輪サポートにおける活動と、物理療法の活用実例	
12:30	～ 13:30	60分 ランチョンセミナー2 ハイパフォーマンスを支えるコンディショニングの実践	
14:30	～ 15:50	80分 シンポジウム2 女性アスリートに対する障害予防・コンディショニング	
16:00	～ 17:00	60分 特別講演 スポーツ理学療法学研究の深化と課題	

1月26日(日)

時間		講演内容	聴講
8:50	～ 9:50	60分 教育講演 スポーツ障害の『なぜ?』がわかる臨床解剖学	
8:30	10:00	90分 臨床スキルアップセミナー ACL再建術後の競技復帰	
10:00	11:00	60分 招待講演 ハイパフォーマンスからライフパフォーマンスへ	
11:10	12:30	80分 パネルディスカッション スポーツ理学療法学に求められる社会貢献活動 ～スポーツ庁公募事業における理学療法士の取り組み・役割～	
12:40	13:10	30分 特別企画セミナー 日本理学療法学会連合版徒手筋力検査法・関節可動域評価指針の活用	
14:00	～ 15:20	80分 シンポジウム3 スポーツ理学療法分野における保険外事業の可能性	

合計 分

※合計240分以上の聴講が必要です。

※講義を途中で退出した場合は、聴講時間には含まれませんのでご注意ください。

氏名